

 取組概要

- 感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルを作成する際に、「性別に配慮し、男女2人体制で職員を配置する」との文言を追加
- 防災部署に配置された女性職員の意見を取り入れ、多様な視点を反映させた備蓄物資へと変化

## 取組のきっかけ 『災害対応に女性が参画することを当たり前にしたい！』

以前から、部署によって男女の配置に差があることは暗黙の了解で、防災部署には女性職員が一人もいなかった……



防災部署に初めて女性職員が配置された。これまで男性職員しかいなかった部署へ異動した女性職員の不安を解消するために、部署内でバックアップ。

コロナウイルス感染症を機に、感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルを作成したタイミングで、健康管理に関する専門知識を持つ保健師が避難所の運営に参画(保健師の9割が女性)。

避難所運営や備蓄などに関する意見など、女性の視点を取り入れた防災・災害対応を目指そう！



# 1 避難者の体調管理をきっかけに、避難所への女性職員配置を当たり前！

## 避難所運営マニュアルの修正

1. 西日本豪雨(平成30年7月豪雨)時に、人手不足から男性職員だけでは避難所運営を担いきれず、**女性職員も避難所への誘導等の災害対応に加わった**

こんな  
いいことが  
あった！



これまでは男性職員のみで取り組んできた**災害対応、避難所運営に女性職員が参画**するきっかけになった！



2. コロナウイルス感染症防止対策に伴い、避難者の体調を管理するため、**避難所に保健師を派遣**するようマニュアルを改訂した
- マニュアル改訂の際に、「**性別に配慮して、男女2人体制で職員を配置する**」といった文言を追加した

こんな  
いいことが  
あった！



女性職員も災害対応に取り組むことが制度化されたことで、**性別問わず対応することが当たり前**であるという意識に変化した



男性職員の対応の仕方にも変化が！

## 実際の避難所運営

3. 避難所に女性職員が配置され、避難者に声掛けをして相談しやすくなるように気を配り、**避難者が過ごしやすい避難所の環境づくり**につながった

こんな  
いいことが  
あった！



より避難者に寄り添った**対応ができる**ようになった！  
**避難者からお礼の手紙**をいただくことが増えた！



## 2 女性職員の意見を取り入れ、多様な人々のニーズに合わせた物資を備蓄！

### 物資の備蓄

- 1 • 1年に1度、備蓄物資を購入することになっているが、防災部署に**女性職員が配置されたことで、備蓄物資の数や種類が変化**した
- 2 • 予算等の都合上、一気に物資を変えることは難しいが、**2~3年の長期的な視点で、多様な人々のニーズに合わせた物資をそろえている**  
 • **全ての物資がそろう前に大規模災害が発生した場合に備え、協定を結んでいる事業者から購入できるようにしている**
- 3 • 職員が**自分の家族(子どもや高齢者)をイメージし、災害時に必要なものを考えて提案している**  
 • 部署内では、**どんな職員の意見も、どんなに小さなことでも「やってみよう」と聞き入れるようにしている**

こんないいことがあった！



こんないいことがあった！



これがコツ！



紙おむつ、生理用品、携帯用トイレなど、ノンアルコールのおしりふきなど、これまで**男性職員だけでは気づかなかった物資が備蓄される**ようになった！

女性や子ども、高齢者などの多様なニーズに合わせて備蓄！

備えやすい物資から順に揃えていくなど、**無理をせずに行えるところから取り組むことが、取組の前進につながる！**



気軽に意見を言いやすい！

誰でも意見を言いやすく、活動しやすい雰囲気づくりを大切にしている！

会議の様子 ▶

